

## まちの話題



## おいしい新茶ができました！

松浦地区茶業部会

市内の茶の生産農家 14 戸で組織する JA ながさき西海松浦茶業部会（松本敏明部会長）が 6 月 21 日、一番茶の収穫の報告に市役所を訪れました。

この日は、市内 6 工場で作られた茶葉を特別にブレンドした新茶が振る舞われ、試飲した市長は、「渋みがなく、お茶の深い旨みを感じる」と感想を述べました。

松本部会長は「今年は 25 トンの一番茶の生産量となった。生産農家は、後継者問題や高齢化による人手不足などの課題を抱えているが、協力して産地を守っている。たくさんの人に飲んでもらいたい」と話されました。



## 自然を楽しんでもらうために

大崎海水浴場

電源開発株式会社松浦火力発電所（所長 大城修）、九州電力株式会社松浦発電所（所長 鎌倉利之）、西九州共同港湾株式会社（代表取締役社長 稲葉隆）、現在発電所内で建設工事等に携わっている事業者らが 6 月 13 日、大崎海水浴場の海浜清掃を行いました。

この日は、118 人が参加し、流れ着いた漂着ゴミの回収や海岸周辺の清掃作業を行いました。

また、大崎海水浴場海開き祈願祭が 7 月 7 日に行われ、地区住民、警察、消防など関係者が集まりシーズン中の安全を祈願しました。



## 地域の福祉のために

福祉の里松浦作業所

公益財団法人 JKA の平成 30 年度公益事業振興補助事業（オートレース資金）に採択され、社会福祉法人長崎両輪会（田中廣太郎理事長）が 6 月 28 日、就労継続支援 B 型事業所「福祉の里 松浦作業所」で整備した福祉車両のお披露目式を行いました。

同作業所の利用者は現在 36 人。市内外から通所しているため、主に利用者の送迎車として使用されます。

田中理事長は、「送迎車のうち 1 台が老朽化しており、この度 JKA からの助成を受けて送迎車を購入することができました。大事に使います」と話されました。



## 女性消防吏員の仕事を学ぶ

レディース・1Day インターンシップ

女性を対象にしたレディース・1Day インターンシップが 6 月 24 日、消防本部で行われ、市内外から約 30 人が参加しました。

イベントでは、消防士の仕事について学び、現役女性消防吏員 2 人から体験談や勤務状況など消防業務の魅力について話を聞きました。お二人が仕事の不安や疑問について回答する質問タイムもありました。

参加者たちは、男女で業務差はなく、業務内容も配属先で大きく異なることを知り、「消防は男性の職場というイメージが変わりました」と話していました。





## 子どもたちの未来のために

一般社団法人白浜五地区振興会

一般社団法人白浜五地区振興会（松永正代表理事）が7月2日、志佐小学校、志佐中学校および松浦高等学校へ寄附を行いました。

白浜・岸浜・西山・白浜団地・黒汐の5つの地区で取り組まれている太陽光発電事業の収益金の一部を地域振興のために活用されており、昨年に引き続き、地域内の学校に寄附を行うことが決定されたものです。

この日は、松永代表ほか振興会役員3人が志佐中学校を訪れ、「子どもたちの健やかな成長のために役立てて欲しい」とあいさつし、寄附を手渡されました。



## 自分の言葉で思いを届ける

小中学生弁論大会

松浦ライオンズクラブ（福田邦光会長）が主催する第31回小中学生弁論大会が7月1日、文化会館で開催され、小学生の部で熊本侑亜さん（鷹島小6年）、中学生の部で大下莉奈さん（志佐中3年）が最優秀賞に輝きました。

熊本さんは、「私のあこがれ」と題し、尊敬する友達のことと触れ、自分も尊敬される人になりたいという夢を述べました。大下さんは、「決意」と題し、日本と韓国の架け橋になるという夢の実現に向けた取り組みについて語りました。また、審査員特別賞には中山鈴寿君（調川小6年）の「偉大な父の背中を追って」が選ばれました。



▲大下莉奈さん

▲熊本侑亜さん

## 音楽が学校と地域の絆を深める

KAZUTOMO ～夢と松浦への想い～

「KAZUTOMO ～夢と松浦への想い～」が7月5日、青島小中学校で開催されました。

二人組ユニットKAZUTOMOが講演とミニコンサートを行い、全児童・生徒や保育所の園児、地域住民など約45人が参加しました。

講演は、「ふるさと」、「夢」の2つのテーマで話され、参加者たちは、ふるさとの大切さや夢を持つことの素晴らしさを改めて考える機会になりました。

ミニコンサートでは、「青のまち」を全員で歌い、ふるさと松浦への想いを強めました。



## 交通安全の決意を新たに

御厨中学校交通安全集会・交通安全標語コンクール

御厨中学校交通安全集会が7月2日に行われ、全校生徒135人が参加しました。

初めに、平成30年度校内交通安全標語コンクール表彰式が行われ、3年生の船原考佑さんの作品「暗い道

ライトをつければ 光の道」が、最優秀賞を受賞しました。また、迎柁奈さん（1年生）、中野寛也さん（2年生）、梶山裕成さん（3年生）の作品が優秀賞に選ばれました。その後、松浦警察署、松浦地区交通安全協会、松浦市少年補導員連絡会などの関係者らが、交通安全のための心がけなどを話し、生徒たちは自分の命と周りの命を守ることに改めて考えました。

